

国立公園に生息する動物について紹介（経島のウミネコ、他）

日御碕から少し離れた、岩に覆われた小さな経島は、あまりに小さくて歴史的な物語も生物学的な特徴もないように見えるが、実はその両方がある。柱状の流紋岩が巨大な経（ふみ）が積み重なっているように見えるので、この話は島の地質的な状態に由来するようだ。

経島はまた、出雲の天照大御神を祀る神社が当初あった場所でもある。今日でも、年に一度 8 月 7 日の夕方の例祭時のみ、日御碕神社の宮司だけがその島に渡ることができる。

現在この島は国内最大のウミネコの繁殖地だ。数千羽以上の鳥が 11 月にこの島に飛来し、ヒナの成長を待ち 7 月に北へと飛び立って行く。